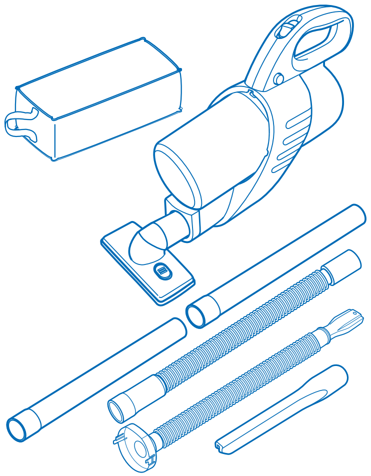
感動をデザインします
TWINBIRD

pdf版

家庭用

ACハンディークリーナー

HC-5242
取扱説明書



■このたびは、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
■この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にご使用ください。
■この取扱説明書は必ず保管し、必要なときにお読みください。
■この製品は一般家庭用です。
業務用などにご使用にならないでください。

RX0908B

● もくじ

ご使用上のご注意

※このコンテンツはＷｅｂ上で使用を前提とし再編集を加えているため、必ずしも製品添付の取扱説明書とは同一ではありません。特にページ順は編集上、入れ替えている場合があります。

※この資料並びにコンテンツに保証書は掲載しておりません。

※この資料並びにコンテンツに記載されている内容は、それぞれの商品の発売時点のものです。

※デザイン、仕様等は商品改良のため予告なく変更する場合があります。

安全上のご注意 必ずお守りください。

製品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

●表示の説明

⚠警告 「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。	⚠注意 「傷害を負うまたは物的損害が発生することが想定される」内容です。

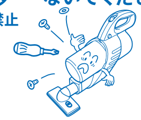
●図記号の説明

は、してはいけない「禁止」の内容です。	は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

⚠警告

分解禁止

絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。



発火・感電・けがの原因になります。
修理は、お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にご相談ください。

禁止

引火性のあるものや、火の気のあるもののそばで使用しないでください。また、それらのものを吸わせたり、吹いたりしないでください。

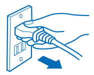
（灯油、ガソリン、シンナー、ベンジン、トナーなどの可燃物、線香、火の消えていないたばこなど。）



爆発・火災の原因になります。

プラグを抜く

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



感電・けがの原因になります。

禁止

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしないでください。

（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたりしない。）

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。



強制

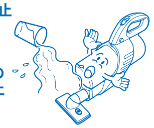
電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

水ぬれ禁止 / 水場での使用禁止

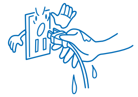
水洗いや、風呂場での使用は絶対にしないでください。



感電する場合があります。
（ダストケース、各フィルターは洗えます。）

ぬれ手禁止

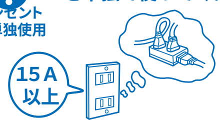
電源プラグはぬれた手で抜き差ししないでください。



感電の原因になります。

コンセントの単独使用

定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使ってください。



火災・感電の原因になります。

強制

電源プラグのほこり等は定期的にとってください。

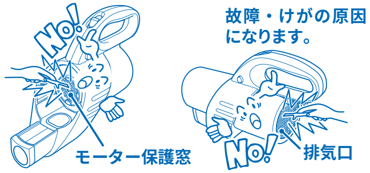


火災の原因になります。
プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

禁止

本体のモーター保護窓や排気口に金属類・ピン・つまようじ・コインを入れないでください。

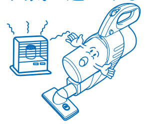
故障・けがの原因になります。



⚠注意

火気禁止

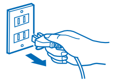
火気に近づけないでください。



排気で炎が大きくなり、火災の原因になります。
また本体の変形によるショート・発火の原因になります。

プラグを抜く

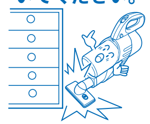
使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。



けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

禁止

床用吸込口を壁やタンスにぶつけないでください。



壁やタンスを傷つける原因になります。

プラグを持って抜く

電源プラグを抜くときは、必ず先端の電源プラグを持って抜いてください。



感電・発火の原因になります。

禁止

水や床用吸込口につまりそうなものや粉、先のとがったものを吸わせないでください。
（ガラス・カミソリ・押しピン・針など）



本体の変形・発火・故障の原因になります。

禁止

吸込口や排気口をふさいで長時間運転しないでください。



モーターが発熱し本体の変形・発火・故障の原因になります。

禁止

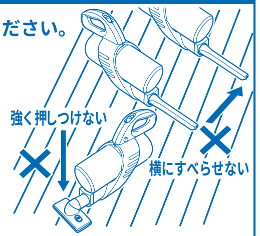
炎天下の車内や暖房器具のそばなど、温度が高くなるところで保管しないでください。

本体の変形・故障・やけど・発火の原因になります。

⚠ご注意とお願い

この掃除機は、家庭用です。業務用やお掃除以外の目的には、使用しないでください。

床用吸込口やすき間ノズルは床に強く押しつけたりしないでください。



万一光沢の差がでたら…
- 水を含ませてからしぼった布で床面の汚れを拭き取った後、市販の床用ワックスを薄く塗り乾燥させてください。
  （床用ワックスの取り扱い方法をよく読んでお使いください。）
- 市販の床用ワックスで取れない場合は自動車用のワックス（コンパウンドの入っていないもの）をお使いください。その際ワックスがけをした床面が大変すべりやすくなりますので余分なワックスは必ず拭き取ってください。

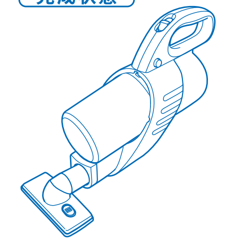
※自動車用のワックスは研磨剤（コンパウンド）の入っていないものをお使いください。

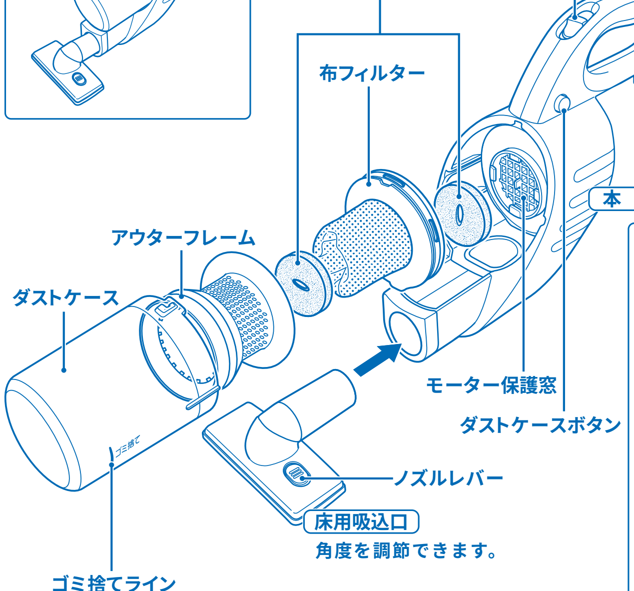
お願い

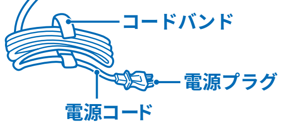
- ダストケース・各フィルターをはずしたままお掃除しないでください。 故障の原因になります。
- 次のようなものは吸わせたり、吹いたりしないでください。 故障・けがの原因になります。
  - 水・油などの液体・湿ったゴミなど
  - ガラス、ピン、針、つまようじ、多量の砂 ダストケースの傷つき、各フィルター破れの原因になります。
  - 多量の粉体（消火器の粉など）
  - 長いひも、じゅうたんの房など
- 大きなゴミや、「ゴミ捨て」ラインを超えてゴミを吸わせないでください。
  あめ玉の包みやティッシュペーパーなどの大きなゴミは、取り除いてから掃除をしてください。ダストケース内のゴミは、「ゴミ捨て」ラインを超える前に捨ててください。吸気路、床用吸込口に詰まる原因になります。
- 床用吸込口で土間など土足で歩く場所を掃除しないでください。 床用吸込口の傷つきの原因になります。
- 延長パイプ・吸込口ホースだけでの掃除をしないでください。
  床などの傷つきの原因になりますので必ず床用吸込口または、すき間ノズルを取付けてお掃除してください。

各部の名称とはたらき・・・ このクリーナーは家庭用です。業務用や お掃除以外の目的には使わないでください。

完成状態







保管時は電源コードをコードバンドで軽くまとめてください。

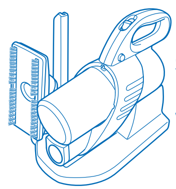
⚠注意

電源コードは本体に巻きつけないでください。
使用するときは、コードをたばねないでください。

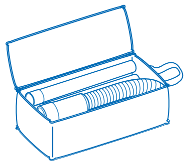


保管・収納のしかた

● 必ず電源プラグを抜いて保管・収納してください。



本体・床用吸込口・すき間ノズルを収納台にセット。



付属品を収納袋に入れて収納。

⚠注意

転倒しないように、たいらな場所で安定した状態で保管・収納してください。

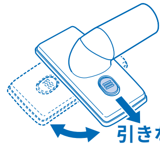
⚠注意

● 収納袋は、HC-5242専用です。付属品の収納以外の目的には使用しないでください。
袋の破損や、けがの原因になります。

● 収納袋に付属品を入れて振り回したりしないでください。
袋の破損や、けがの原因になります。

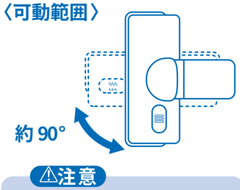
床用吸込口

● 階段・フローリング・たたみ・じゅうたん・ソファーなどのお掃除にお使いください。
● お掃除場所に合わせて角度を調節します。



ノズルレバーを引きながら、床用吸込口を回転させます。

〈可動範囲〉



⚠注意

可動範囲以上に動かすと破損や故障の原因になります。

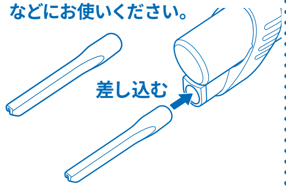
〈床用吸込口のはずしかた〉



はずすときは図のようにねじりながらはずしてください。

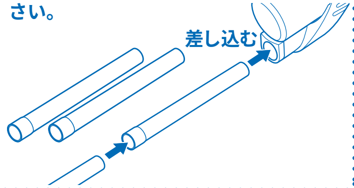
すき間ノズル

サッシの溝・家具やタンスのすき間などにお使いください。



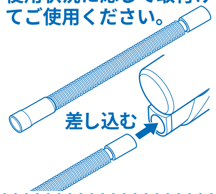
延長パイプ

使用状況に応じて取付けてご使用ください。



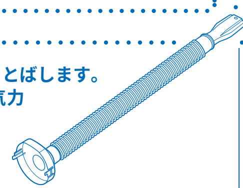
吸込口ホース

使用状況に応じて取付けてご使用ください。



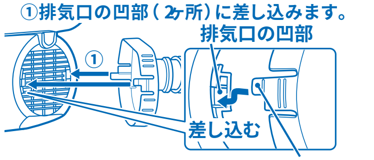
排気口ブロワホース

● 排気口にセットし、排気から出る風を利用し、ゴミをとばします。
● 排気口ブロワホースの口を指で押しつぶすことで排気力を調整できます。
● 床用吸込口や、すき間ノズルが使用できないところのゴミを吹き出してお掃除します。

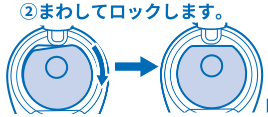


〈取付けかた〉

①排気口の凹部（2ヶ所）に差し込みます。

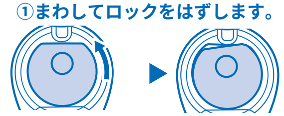


②まわしてロックします。

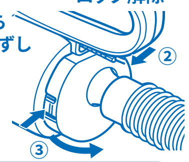


〈取りはずしかた〉

①まわしてロックをはずします。



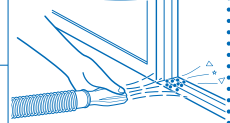
②押しながら
③引いてはずします。

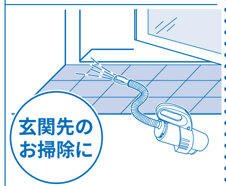


⚠注意

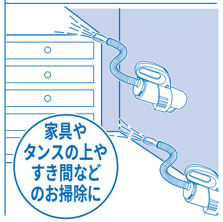
● 排気口ブロワホースを使用した場合、ゴミが舞うため、換気・マスク・防じんメガネ等をしてお掃除してください。
● 排気口ブロワホースの口を人に向けて使用しないでください。
● 精密な部品を使用しているものには使用しないでください。
● キャップ部を本体にしっかり取付けてから使用してください。

吸い取りきれないサッシの溝などのお掃除に





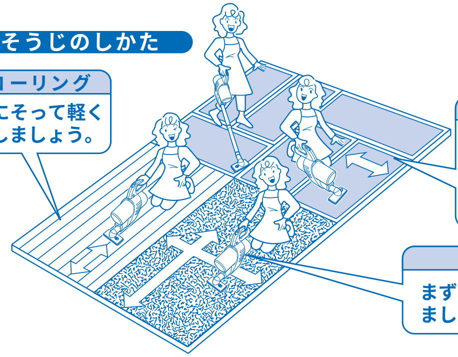
玄関先のお掃除に



家具やタンスの上やすき間などのお掃除に

各部の名称とはたらき（つづき）

おそうじのしかた



フローリング
床目にそって軽く動かしましょう。

たたみ
たたみの目にそって、ゆっくりと軽く動かしましょう。

じゅうたん
まずは一定方向に往復し次に直角の方向に動かしましょう。

⚠注意
- ブラシを床面に強く押しつけたり、横にすべらせて掃除しないでください。
- 使用後は、必ずスイッチをOFFにしてください。

ご注意とお願い

禁止
一度に多量のゴミ、15㎜角以上の目立って大きいゴミ、セロハンフィルムなど薄いゴミを吸わせないでください。



- 細かく砕かれた多量の紙くず



- 目立って大きいゴミやセロハンなどの薄くて軽いゴミ

吸込口やゴミの通り道にゴミがつまったり、はり付いたりして、ゴミを吸込むことができなくなります。
一度電源を切り、つまったゴミを捨ててからお掃除を続けてください。

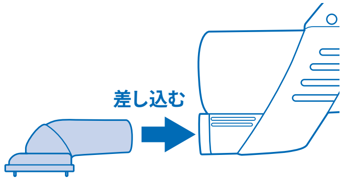
禁止
灯油、ガソリン、タバコの吸殻などを吸わせないでください。
火災の原因になります。

強制
ゴミは早目に捨ててください。
衛生面から、お掃除のつどゴミを捨てることをおすすめします。

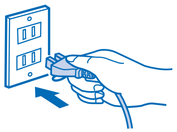
使いかた（床用吸込口の場合）

⚠注意
- 火気に近付けて使用しないでください。
- 使用中は、電源コードに足や物を引っかけないでください。

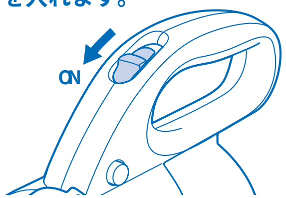
1. 床用吸込口を取付けます。



2. 電源プラグをコンセントに差し込みます。



3. スイッチを入れます。



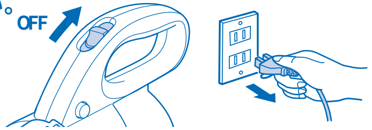
4. 使用後はスイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜きます。

ゴミの捨てかた

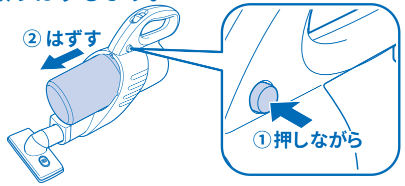
ダストケースのゴミは「ゴミ捨て」ラインを超える前に捨ててください。

- お掃除のつどゴミを捨てることをおすすめします。
- ゴミの種類により「ゴミ捨て」ラインまでゴミが溜る前に吸込力が低下する場合があります。カーペット内の細かいゴミ、粉体、砂ゴミなどの目詰まりしやすいゴミは吸い込んだ際、「ゴミ捨て」ラインを超えていなくても布フィルター、スポンジフィルターに細かなゴミがついて吸込力が低下することがあります。そのときは「お手入れ」(7・8ページ)に従ってお手入れをしてください。

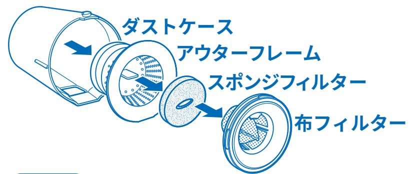
1. スイッチを「OFF」にして本体を停止させ、電源プラグをコンセントから抜いてください。



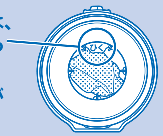
2. 本体を手で押さえ、ダストケースボタンを押しながら、本体からダストケースを取りはずします。



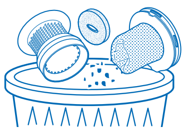
3. ダストケースから布フィルター、スポンジフィルター、アウターフレームをはずします。



⚠注意
- 布フィルターをはずすときは、フレームの「ひく」を引っぱってください。
- 布を引っぱってはずすと布が破れる場合があります。

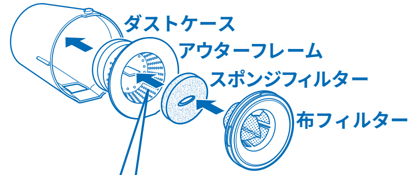


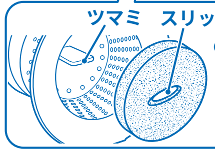
4. ゴミを捨てます。



アウターフレーム、スポンジフィルター、布フィルターについているゴミは軽くたたいて落としてください。
ゴミがとれないときはティッシュでつまんで落としてください。

5. ダストケースにアウターフレーム、スポンジフィルター、布フィルターを取付けます。





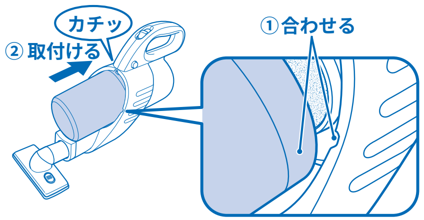
- アウターフレームのツマミにスポンジフィルターのスリットを合わせて、取付けてください。

⚠注意
- 正しい位置でセットしてください。吸込力の低下や故障の原因になります。



- アウターフレーム、スポンジフィルター、布フィルターは、必ずダストケースに取付けてお使いください。故障の原因になります。

6. ダストケースを本体に取付けます。



本体の溝とダストケースの突起部を合わせて、本体を手で押さえながらダストケース全体を押しつけるように「カチッ」と音がするまで確実に取付けてください。

お手入れ

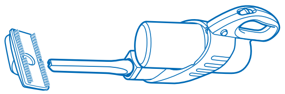
お願い

お手入れの際には必ずスイッチを「OFF」にして本体を停止させ、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本体・床用吸込口・すき間ノズル・延長パイプ・吸込口ホース・排気口ブロワホース・収納台・収納袋

- 製品・付属品の汚れは、乾いたやわらかい布でふき取ってください。
- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤少量をやわらかい布に浸してよくしぼってふき、そのあと乾いた布でふき取るときれいになります。
- シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナー類では絶対にふかないでください。

床用吸込口



月に一回程度は点検し、ブラシに付着したゴミをすき間ノズルで吸い取ってください。

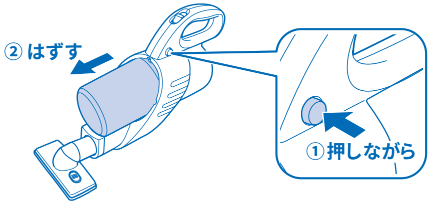
ダストケース…ゴミで汚れたときなど

- 中に溜ったゴミを捨ててから水洗いをしてください。乾いた布でふいたあと、陰干しして十分に乾燥させてから本体に取付けてください。

汚れがひどいとき、または吸込力が低下したときは、ゴミを落としてからつぎのようにお手入れしてください。

アウターフレーム・スポンジフィルター・布フィルター

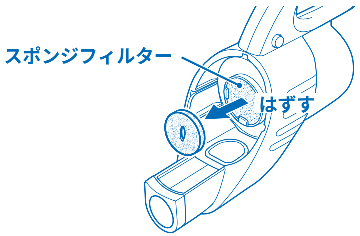
1.ダストケースボタンを押してダストケースをはずします。



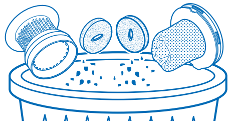
2.中にあるフィルター類をはずします。

「ゴミの捨てかた」（6ページ）をご覧ください。

3.モーター保護窓に取付けているスポンジフィルターをはずします。



4.ゴミを落とします。



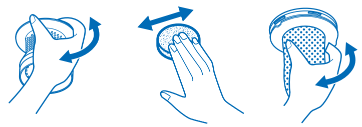
お願い

漂白剤・ベンジン・シンナー・アルコールなどで洗浄しないでください。
（ヒビ割れ・変形・変色・故障の原因になります。）

5.中性洗剤を少しつけて、軽くなでるように洗浄してください。

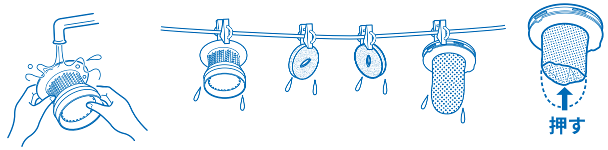


フィルターの内側に向けて水を流すとフィルター先端が出てきます。



中性洗剤をつけ、表面を軽くなでるように洗います。強くこすらないでください。

6.水で十分すすいだのち、陰干しで十分乾燥させます。

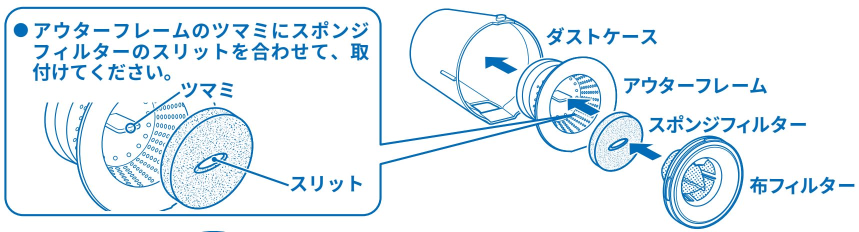


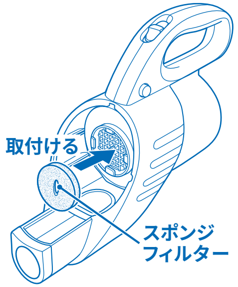
乾燥したらフィルター先端を中に入れます。

お願い

- アウターフレーム・スポンジフィルター・布フィルターは洗濯機で洗わないでください。
- ヘアードライヤーや乾燥機などの熱風で乾燥させないでください。
- すすぎや乾燥が不十分ですと、ご使用の際、泡が出たり目がつまる原因になります。

7. アウターフレーム、スポンジフィルター、布フィルターを取付けます。





⚠注意

アウターフレーム・スポンジフィルター・布フィルターは、正しい位置にセットし、必ず取付けてお使いください。
吸込力の低下や、故障の原因になります。

こんなときは

修理・サービスをお申しつけになる前に下記の点をお調べください。

症　　状	調べるところ	処　　置
モーターが回らない	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？	電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
	スイッチを入れ忘れていませんか？	スイッチを入れてください。→3・5ページ
	保護装置がはたらいていませんか？	「保護装置について」をご覧になり、処置を行ってください。→9ページ
吸込力が弱い	ゴミが多くたまっていませんか？	ゴミを捨ててください。→6ページ
	アウターフレーム・スポンジフィルター・布フィルターが目づまりしていませんか？	アウターフレーム・スポンジフィルター・布フィルターのお手入れをしてください。→7・8ページ
運転が止まる	保護装置がはたらいていませんか？	「保護装置について」をご覧になり、処置を行ってください。→9ページ
ダストケースがセットできない	アウターフレーム・スポンジフィルター・布フィルターを正しい位置でセットしていますか？	「ゴミの捨てかた」をご覧ください。→6ページ
ブロワの力が弱い	ゴミが多くたまっていませんか？	ゴミを捨ててください。→6ページ
ブロワキャップがセットできない	ブロワキャップを正しい位置でセットしていますか？	「各部の名称とはたらき」をご覧ください。→3～5ページ

保護装置について…

過熱防止のため運転を止める保護装置がついています。

次のような場合、モーターの過熱を防ぐため自動的に内蔵の保護装置が働き、モーターの運転が停止します。

- ダストケースにゴミがいっぱいのまま運転し続けたとき。
  砂ゴミ・誤って吸い込んだ湿ったゴミ・多量の粉体など、ゴミの種類によってはダストケースがいっぱいになる前に、保護装置がはたらきます。
- 床用吸込口・延長パイプ・すき間ノズル・吸込口ホースにゴミがつまったまま運転し続けたとき。
- 夏季など室温が35℃を超えるとき。
- 床用吸込口や排気口をふさいで長時間使用したとき。

運転が停止したら、必ずスイッチを「OFF」にして電源プラグをコンセントから抜いて、涼しい場所に置いてください。ゴミがいっぱいになっている場合はゴミを捨て、アウターフレーム・スポンジフィルター・布フィルターのお手入れをしてください。
床用吸込口・延長パイプ・すき間ノズル・吸込口ホースにつまっているゴミも取り除いてください。
約1時間後、保護装置が自動的に解除され、再びご使用になれます。

アフターサービス

1.保証書

- 裏表紙に添付しています。
- 保証書は「お買い上げ日と販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

2.保証期間

お買い上げ日から 1年間です。
なお、保証期間中でも有料修理になることがありますので保証書をよくお読みください。

3.修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をお確かめいただき､なお異常があるときには電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または「お客様サービス係」に修理をご相談ください。

- 保証期間中の修理
  保証書の規定により無料修理します。
  商品に保証書を添えてお買い上げの販売店または「お客様サービス係」までお申し出ください。
- 保証期間がすぎている修理
  修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にご相談ください。

4.補修用性能部品の最低保有期間

- このACハンディークリーナーの補修用性能部品の保有期間は製造打切り後6年です。
- 性能部品とはその商品の機能を維持するために必要な部品です。

5.アフターサービスについてご不明の場合

お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にお問い合わせください。

〈修理料金のしくみ〉
修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した商品の修理および部品交換などの作業にかかる料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

〈修理部品について〉
修理部品は、部品共通化のため、一部仕様や外観色などを変更する場合があります。

お客様サービス係
(フリーダイヤル)　0120－337－455
FAX　(0256)　93－1077
お電話承り時間: 平日（月曜～金曜）午前9時～午後5時
〒959-0292　新潟県燕市吉田西太田2084-2

お客様ご自身の修理は大変危険です。分解したり手を加えたりしないでください。

仕　様

電　源		AC100V　50-60Hz
消費電力		250W
吸込仕事率		60W
集塵容積		0.3L
製品寸法（約）	本　体	幅：105×奥行：295×高さ：205mm
	床用吸込口付	幅：160×奥行：375×高さ：205mm
製品質量（約）		1.3kg（床用吸込口含む）（本体のみ 1.2kg）
電源コード		5.0m
付属品		床用吸込口…1、すき間ノズル…1、延長パイプ…2、吸込口ホース…1、排気口ブロワホース…1、収納台…1、収納袋…1

この製品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。
海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

愛情点検

★長年ご使用のクリーナーの点検を！

ご使用の際このようなことはありませんか。	●電源スイッチを入れても、ときどき運転しないときがある。●電源コードが傷ついていたり、電源コードを動かすと運転が止まることがある。●運転中、異常な音がする。●本体が変形していたり、異常に熱い。●こげくさい臭いがする。●その他の異常、故障がある。	ご使用中止	故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずし、必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。